

関西圏における外商強化対策に関する調査の概要

1 調査目的

関西・高知経済連携強化戦略に掲げる関西圏での外商の取り組みを拡大・加速するため、商圈分析及び先進事例の収集・分析、効果的な外商強化策などについて調査を実施する。

2 調査期間

令和4年4月上旬～7月初旬（中間報告：令和4年6月中旬）

3 調査実施の背景

- 関西圏における外商拡大に向けて、新型コロナウイルス感染症による影響等を踏まえたエリア特性についての把握が必要
- 外商拠点の有効性を検証するにあたって、最適な規模、立地場所、機能等に関する客観的な根拠が必要
- 効果的な外商強化策を検討するため、先進事例や新たな手法などを幅広く検討することが必要
- 関西圏への効果的な物流の仕組みづくりの検討のため、物流コストや事例等、現状把握が必要

4 調査項目(案)

(1) 外商拠点の設置に関する調査

① 関西圏の商圈分析

- 人口、居住者等の属性、生活圏・主要商圈、主要な小売店の概要、交通事情 等

② 外商拠点に関する調査

- 中心地型、郊外型の2パターンで情報発信・物販、飲食等有する機能ごとに数力所ずつ調査
 - ・候補地の立地特性に関する基本情報（エリアの特徴、商圈、通行量、交通事情、周辺店舗状況等）
 - ・損益分析（イニシャル・ランニングコスト、売上見込等収支の算出及び分析）
 - ・外商拠点の効果分析（情報発信・物販・その他外商拠点機能、認知度、経済波及効果等）
 - ・調査内容を踏まえた見解（有効性、課題、対応策等）
 - ・大阪府内に所在する都道府県の外商拠点の概要調査

③ その他効果的な外商強化策に関する調査

- 自治体を実施している先進的な事例の調査
- 外商強化策の提案（機能・手法、効果分析、コスト試算、課題・対応策等）

(2) 食品の小口物流に関する調査

- ① 大阪府に向けた小口物流の物流費に関する実態調査（温度帯別、ルート別）
- ② 物流改善等に向けた事例調査（改善の仕組み、公的支援等）
- ③ 物流費の低減につながる仕組みの提案